

ズームアップ

お正月の風物詩



1月1日(月・祝) 早朝、宗谷岬では恒例の「初日の出inてっぺん2018」が開催され、市民をはじめ、全国からたくさんの観光客が訪れました。残念ながら、初日の出を見ることはできませんでしたが、訪れた人たちは雲の切れ間から差し込む光を眺め、新年の恒例行事を楽しんでいました。

また、「新年平和祈念鐘打式」も行われ、宗谷岬公園には平和を願う鐘の音が響いていました。

晴れて大人の仲間入り



1月7日(日)、総合文化センターで平成30年稚内市成人式典が行われ、新成人313人のうち239人が参加しました。

新成人たちが仲間と写真を撮影したり、久々の再開に話を咲かせ盛り上がる場面があちこちで見られました。

市場に活気あふれる！



1月6日(土)、稚内市地方卸売市場で、新年の初売りが行われました。この日は旬のタラなどが上場され、市場には鮮魚が並びました。

買受人、水産業関係者の皆さんが威勢よく三本締めを行い、競りが始まると場内は活気あふれるかけ声が響いていました。

気を引き締め 消防出初式



1月7日(日)、消防合同庁舎で出初式が行われ、消防署員、消防団員など約170人が出席。

今年1年の無火災・無災害などを祈念しました。



快挙！稚内高校科学部 「日本学生科学賞」入選！！

稚内高校科学部が、これまで北海道大学や稚内中学校と連携して研究してきた「糞虫の個体密度と繁殖への影響」についてまとめた論文を、第61回日本学生科学賞中央審査(全国大会)に応募し、見事「入選2等(12番目の賞)」という快挙を達成しました。

この大会は、理科教育に基づく中学・高校の公募コンクールとして国内では最も伝統と権威のあるもので「科学の甲子園」ともよばれているものです。

6名の部員の皆さんと、共同研究者の住岡さん(稚内中学校2年)は、1月16日(火)に市役所を訪れ、工藤市長に受賞の報告と研究内容について紹介。

工藤市長は「このまちで、コツコツと研究を重ね、それが全国で認められるというのはすごいこと。さらに上を目指してもらいたい」と喜び、部長の古川さん(1年)は「今回の研究結果をもとに、さらに研究を進めていきたい」と意気込んでいました。

今年の冬も、無理のない範囲で

みんなで節電！

今年の冬(12月～3月)は、安定供給に必要な電力を十分確保できる見込みですが、これは、市民の皆さんによる節電の実施を前提としています。

限りある資源を大切にするためにも、引き続き、無理のない範囲での節電にご協力をお願いします。

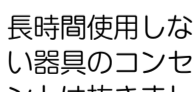


問い合わせ/市環境エネルギー課
環境政策グループ
☎ 23 - 6386

家庭でできる節電メニュー



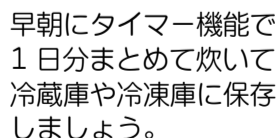
不要な照明はできるだけ消しましょう。
【削減量 6%】



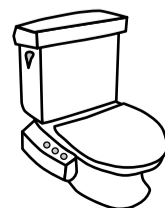
長時間使用しない器具のコンセントは抜きましょう。
【削減量 2%】



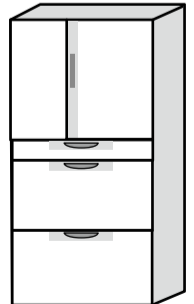
画面の輝度を下げ、必要な時以外は消しましょう。
【削減量 3%】



早朝にタイマー機能で1日分まとめて炊いて、冷蔵庫や冷凍庫に保存しましょう。
【削減量 3%】



温水のオフ機能、温水タイマーの節電機能を利用しましょう。
【削減量 1%】



設定温度を「強」から「中」に変え、扉を開ける時間を減らし、食品をできるだけ詰め込みすぎないようにしましょう。
【削減量 2%】